

令和 3 年度
新規採用等学校事務担当職員研修会資料

「臨時職員の退職手当請求について」

日時：令和 3 年 8 月 4 日（水）

場所：八戸合同庁舎

三八教育事務所

目次

1	退職手当該当者について①～②	1～2
2	提出書類について	3
4	よくある質問	4～5
5	様式	
	退職手当請求書	6
	再就職に関する申立書	7
	勤務日数証明書	8
	退職所得の受給に関する申告書（両面印刷）	9～10
6	記入例等	
	退職手当請求書	11
	再就職に関する申立書	12
	履歴カードの写し作成手順	13
	勤務日数証明書	14
	退職所得の受給に関する申告書	15
7	参考資料	
	金融機関コード	16～17

退職手当該当者について①

【令和2年3月31日までの任用期間について】

受給資格（職員の退職手当条例第2条第2項適用）

次の要件を満たす者。

採用されてから退職するまでに、職員について定められている勤務時間以上勤務した日が、

- (1) 18日以上ある月が引き続いて6月を超えるに至った。
- (2) その超えるに至った日以後引き続き当該勤務時間により勤務することとされている。

例1：任用期間が4/1～10/3の場合

4/1	5/1	6/1	7/1	8/1	9/1	10/1	11/1
①	②	③	④	⑤	⑥		
21日	20日	21日	22日	21日	20日	3	

10/1をもって(1)の条件を満たし、10/1以後引き続き勤務があることで(2)の条件を満たしている

→ 勤務期間 6月3日 受給資格 有

例2：任用期間が4/4～10/3の場合

4/1	5/1	6/1	7/1	8/1	9/1	10/1	11/1
①	②	③	④	⑤	⑥		
18日	20日	21日	22日	21日	20日	3	

10/1をもって(1)の条件を満たし、10/1以後引き続き勤務があることで(2)の条件を満たしている

→ 勤務期間 6月 受給資格 有

例3：任用期間が4/1～9/30の場合

4/1	5/1	6/1	7/1	8/1	9/1	10/1	11/1
①	②	③	④	⑤	⑥		
21日	20日	21日	22日	21日	20日		

10/1以後引き続き勤務がないため、(1)及び(2)の条件を満たしていない

→ 勤務期間 6月 受給資格 無

例4：任用期間が4/10～10/9の場合

4/1	5/1	6/1	7/1	8/1	9/1	10/1	11/1
×	①	②	③	④	⑤		
14日	20日	21日	22日	21日	20日	7	

4月の勤務日数が不足しており、(1)および(2)の条件を満たしていない

→ 勤務期間 6月 受給資格 無

例5：任用期間が4/1～10/31で、振替等により勤務日数が不足している場合

4/1	5/1	6/1	7/1	8/1	9/1	10/1	11/1
①	②	③	×	①	②	③	
21日	20日	24日	17日	23日	20日	21日	

7月の勤務日数が不足しており、(1)の条件を満たしていない

→ 勤務期間：7月 受給資格 無

※ 上記の勤務日数は例であり、年によって勤務日数は変わります。

退職手当該当者について②

【令和2年4月1日以降の任用期間について】

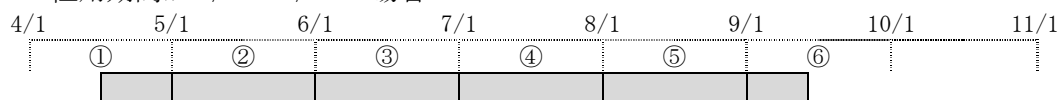
受給資格（職員の退職手当条例第2条第1項適用）

職員となった日の属する月から退職した日の属する月までの月数が6月以上となる場合。

（1日でも在職していれば、在職した月となる。）

【令和2年4月1日以降、新たに任用された場合】

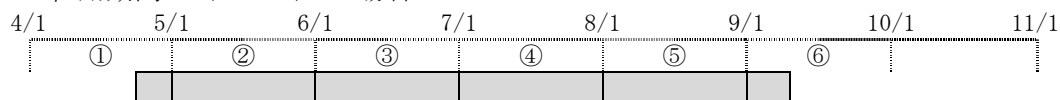
例1：任用期間が4/15～9/14の場合



実質5月だが、月単位により計算すると6月の在職期間がある

→ 在職月数 6月 受給資格 有

例2：任用期間が4/30～9/1の場合

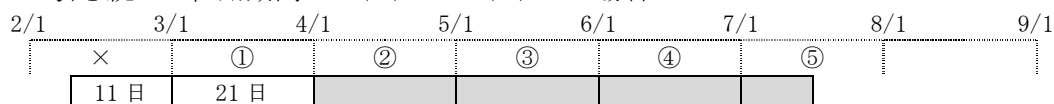


実質4月と2日だが、月単位により計算すると6月の在職期間がある

→ 在職月数 6月 受給資格 有

【令和2年3月31日以前から引き続いて任用されている場合】

例3：引き続いた任用期間がR2/2/16～R2/7/15の場合



令和2年3月31日までは月の勤務日数が18日以上あることが条件になっており、令和2年2月は勤務日数の不足により条件を満たさないので在職月数として数えない

→ 在職期間 5月 受給資格 無

例4：任用期間がR2/2/2～R2/7/15の場合



令和2年2月、3月の勤務日数が条件を満たしているため在職月数として数える

→ 在職期間 6月 受給資格 有

提出書類について

以下の1～5の順に1部ずつそろえて提出してください。

1 退職手当請求書（様式第2号）・・・2部

→様式：本手引6ページ

→記入例：本手引11ページ

2 再就職に関する申立書（様式第3号）・2部

→様式：本手引7ページ

→記入例：本手引12ページ

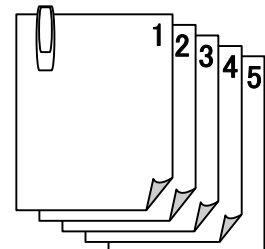
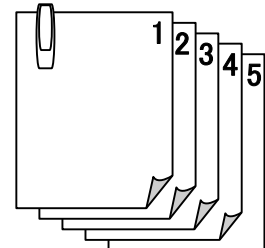
3 履歴カードの写し・・・・・・・・・・2部

→作成手順：本手引13ページ

4 退職所得の受給に関する申告書・・・・・・・・2部

→様式：本手引9～10ページ（両面印刷）

→記入例：本手引15ページ



【勤務日数証明書について】

令和2年3月31日以前から任用されている臨時職員の勤務日数証明書は、令和2年4月に該当校へ提出を依頼し、県で一括保管しています。退職手当請求時には添付不要となりましたが、提出漏れ等により、実際の退職手当請求時に勤務日数証明書が確認できない場合には、改めて提出を依頼する場合があります。

~~※ 共済組合に加入している臨時職員は、退職手当請求書類とは別に、以下の書類も提出してください。~~

~~1 退職届書・・・・・・・・・・1部~~

~~→様式：退職時に該当者に送付~~

~~→記入例：送付される様式に添付~~

~~2 履歴カードの写し・・・・・・・・・・1部~~

~~退職手当請求書類の添付分と併せると、計3部作成することとなります。~~



よくある質問

Q 1 : 本校勤務の臨時職員が任期満了となりました。退職手当を請求できますか。

本手引 1 ～ 2 ページ「臨時職員の退職手当該当者について」を参考にして確認してください。

任期満了から次の任用予定までに 1 日以上空きがある場合のほか、次の任用予定がなく自宅待機となる場合や、任期の途中で退職する場合には、履歴カードで任用期間を確認し、退職手当支給要件に該当している場合には、速やかに退職手当の請求手続きを行ってください。

Q 2 : 退職手当の請求はいつまでに行えばよいでしょうか。

教育事務所では、概ね退職日（任期満了の日）から 1 週間以内に退職手当の請求書類の提出をお願いしているところですが、退職後に自宅待機となる方には退職日前に書類の提出をお願いしています。

その他の例外として、死亡退職による退職手当請求で、退職日から請求まで 1 ヶ月以上の期間を設ける場合もあります。

Q 3 : 退職手当請求書を提出した後に引っ越しをします（しました）。退職手当を受給する前に現住所が変わった場合、必要な手続はありますか。

現住所の記載欄がある「退職手当請求書」および「退職所得の受給に関する申告書」を、各 2 部再提出してください。「履歴カードの写し」については、住所欄を追記して再提出する必要はありません。

Q 4 : 配偶者の日本人学校赴任に伴って、任期満了前に国内の住居を引き払い、ホテルに滞在することになりました。退職手当請求時の現住所はどこにすればよいでしょうか。

退職手当を支給する際に、退職手当請求書に記載されている現住所あてに通知を郵送しています。国外への通知郵送は想定していないため、国内で請求者に連絡が取れる住所（実家等）を現住所として記入してください。

Q 5 : 3 月 3 1 日まで常勤の講師として勤務し任期満了を迎えましたが、4 月 1 日付けで初任者研修に係る非常勤講師として採用になった場合、「退職日翌日の再就職」に該当しますか。また、3 月 3 1 日をもって任期満了後、他県の常勤講師として採用された場合についても、退職日翌日の再就職に該当するか教えてください。

いずれの場合も該当しません。

再就職申立書にある「国家公務員退職手当法第 2 条に規定する職員又は地方公務員

(当該地方公共団体の退職手当に関する条例により、当該地方公務員としての勤続期間に通算される者)」には、非常勤職員および他都道府県の臨時職員は含まれていません。

Q 6 : 3月31日まで常勤の講師として勤務予定ですが、4月1日から県内の教諭として採用が内定しています。「退職日翌日の再就職」にあたるので退職手当は請求できないようですが、このままこの任用期間は無駄になってしまうのでしょうか。

3月31日まで勤務し、引き続き4月1日に教諭として採用になる場合は、採用前の引き続き任用期間は採用後の勤務年数に加算するので、正規の職員として退職する際に使用されます。

Q 7 : 臨時職員の職員番号がわかりません。

退職手当請求に係る事務連絡にて、職員番号をお知らせしています。

※この職員番号は公立学校共済組合員の職員番号ではありませんので、ご注意ください。

Q 8 : 金融機関コードがわかりません。

本手引16～17ページ「金融機関コード一覧」を参考に、7桁の金融機関コードを記入してください。掲載されていない場合は、空欄のままで結構です。

Q 9 : 臨時職員の任用期間の途中で、勤務日数が18日未満の月があると不利益が生じるとありましたが、具体的にはどのようなことが考えられますか。

不利益が生じる可能性があるのは、令和2年3月31日以前の任用期間についてです。

任期期間の「途中」がいつ頃か、条件によって様々ではありますが、臨時職員本人にとって最も金銭的に不利益が生じる可能性として、退職手当が支給されない、または大きく減額される事が挙げられます。その他、退職手当の支給要件を満たしていなかった時期に関連して、雇用保険の加入期間が延長になることもあります。このような場合は、まず教育事務所へご相談ください。

令和2年4月1日以降の任用期間については、月の勤務日数が18日未満になっても不利益が生じることはありません。

(様式第2号)

令和 年 月 日

青森県教育委員会教育長 殿

(所属コード) ()
退職時の所属名

退職時の職名

本 籍 地

(郵便番号) ()
フリガナ
現 住 所

(職員番号) ()
フリガナ
氏 名 ㊞

退職手当請求書

令和 年 月 日青森県 職名 学校 ()
を退職したから退職手当を支給されるよう関係書類を添えて請求します。

口座振替の方法による支払いを希望する場合は、下記事項を記入してください。

金融機関コード []

金融機関名	銀行 信用金庫 信用組合 労働金庫 農業協同組合 支店
預金の種別	1 普通預金 2 当座預金
口座番号	

(様式第 3 号)

令和 年 月 日

青森県教育委員会教育長 殿

退職時の学校名

退職時の職名

氏 名 ⑩

再就職に関する申立書

職名

令和 年 月 日（ ）を退職しましたが、同日又は翌日に国家公務員退職手当法第 2 条に規定する職員又は地方公務員（当該地方公共団体の退職手当に関する条例により、当該地方公務員としての勤続期間に通算される者）に再就職していないことを申し立てます。

(様式第6号)

勤 務 日 数 証 明 書

職 名

氏 名

上記の者は、定数内職員に定められている勤務時間以上勤務することとされている職員であり、その勤務時間以上勤務した日数は下記のとおり相違ないことを証明します。

令和 年 月 日

所属(学校)名


所属(学校)長

印

記

年 月	勤務日数(a)	週休日及び休日(b)	合計(a)+(b)	備 考
年 月	令和2年度から提出不要			
年 月				
年 月				
年 月				
年 月	日	日	日	
年 月	日	日	日	
年 月	日	日	日	
年 月	日	日	日	
年 月	日	日	日	
年 月	日	日	日	
年 月	日	日	日	
年 月	日	日	日	
年 月	日	日	日	
年 月	日	日	日	
年 月	日	日	日	

※ 備考欄には振替日等を記入すること。

令和 年 月 日 青 森 税務署長 市町村長 殿		年分 退職所得の受給に関する申告書 退職 所得 申告 書					
退職 支払 手 当 の 者 の 支 払 者 の 支 払 先	所在地 (住所)	〒 030-8540 青森市長島1丁目1番1号		あ な た の	現住所	〒	
	名称 (氏名)	青森県教育委員会 教育長			氏名		印
	法人番号 (個人番号)	※提出を受けた退職手当の支払者が記載してください。 2 0 0 0 0 2 0 0 2 0 0 0 1			個人番号		
					その年1月1日 現在の住所		

A	このA欄には、すべての人が、記載してください。(あなたが、前に退職手当等の支払を受けたことがない場合には、下のB以下の各欄には記載する必要がありません。)									
	① 退職手当等の支払いを受けることとなった年月日		年 月 日		③ この申告書の提出先から受ける退職手当等についての勤続期間		自 年 月 日 年		至 年 月 日	
	② 退職の区分等	一般 ・ 障害	生活 の 有・無 扶助	うち 特定役員等勤続期間		有	自 年 月 日 年		至 年 月 日	
				うち 重複勤続期間		有	自 年 月 日 年		至 年 月 日	

B	あなたが本年中に他にも退職手当等の支払いを受けたことがある場合には、このB欄に記載してください。										
	④ 本年中に支払を受けた他の退職所得等についての勤続期間		自 年 月 日 年		⑤ ③と④の通算勤続期間		自 年 月 日 年		至 年 月 日		
	うち特定役員等勤続期間	有 無	自 年 月 日 年		うち 特定役員等勤続期間		有	自 年 月 日 年		至 年 月 日	
			自 年 月 日 年		うち 重複勤続期間		有	自 年 月 日 年		至 年 月 日	

C	あなたが前年以前4年以内(その年に確定拠出年金法に基づく老齢給付金として支給される一時金の支払いを受ける場合には、14年以内)に退職手当等の支払を受けたことがある場合には、このC欄に記載してください。										
	⑥ 前年以前4年以内(その年に確定拠出年金法に基づく老齢給付金として支給される一時金の支払いを受ける場合には、14年以内)の退職手当等についての勤続期間		自 年 月 日 年		⑦ ③又は⑤の勤続期間のうち、⑥の勤続期間と重複している期間		自 年 月 日 年		至 年 月 日		
	うち特定役員等勤続期間	有 無	自 年 月 日 年		⑧ うち 特定役員等勤続期間と 重複勤続期間		有	自 年 月 日 年		至 年 月 日	
			自 年 月 日 年		自 年 月 日 年		至 年 月 日		至 年 月 日		

D	A又はBの退職手当等についての勤続期間のうちに、前に支払を受けた退職手当等についての勤続期間の全部又は一部が通算されている場合には、その通算された勤続期間等について、このD欄に記載してください。										
	⑧ Aの退職手当等についての勤続期間(③)に通算された前の退職手当等についての勤続期間		自 年 月 日 年		⑩ ③又は⑤の勤続期間のうち、⑧又は⑨の勤続期間だけからなる部分の期間		自 年 月 日 年		至 年 月 日		
	うち 特定役員等勤続期間	有 無	自 年 月 日 年		⑨ うち 特定役員等勤続期間		有	自 年 月 日 年		至 年 月 日	
			自 年 月 日 年		⑪ ⑦と⑩の通算期間		自 年 月 日 年		至 年 月 日		
	⑨ Bの退職手当等についての勤続期間(④)に通算された前の退職手当等についての勤続期間	自 年 月 日 年		⑪ ⑦と⑩の通算期間		自 年 月 日 年		至 年 月 日		至 年 月 日	
		自 年 月 日 年		⑫ ⑦と⑩の通算期間		自 年 月 日 年		至 年 月 日		至 年 月 日	

E	B又はCの退職手当等がある場合には、このE欄にも記載してください。									
	区分	退職手当等の支払を受けることとなった年月日	収入金額 (円)	源泉徴収税額 (円)	特別徴収税額 (円)	市町村民税 (円)	道府県民税 (円)	支払を受けた年月日	退職の区分	支払者の所在地 (住所)・名称(氏名)
	B	一般							一般 障害	
		特定 役員							一般 障害	
	C								一般 障害	

(注意) 1 この申告書は、退職手当等の支払を受ける際に支払者に提出してください。提出しない場合は、所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額は、支払を受ける金額の20.42%に相当する金額となります。また、市町村民税及び都道府県民税については、延滞金を徴収されることがあります。

2 Bの退職手当等がある人は、その退職手当等についての退職所得の源泉徴収票(特別徴収票)又はその写しをこの申告書に添付してください。

3 支払を受けた退職手当等の金額の計算の基礎となった勤続期間に特定役員等勤続期間が含まれる場合は、その旨並びに特定役員等勤続期間、年数及び収入金額等を所定の欄に記載してください。

27.06 改正

(規格A4)

申告書の書き方

- 1 「①」欄には、退職年月日（会社の役員等の退職手当等で、株主総会等の決議を要するものは、その決議により支払を受ける金額が具体的に定められた年月日）記載します。
- 2 「②」欄には、在職中に障害者となったことに直接基因して退職した人は、「障害」を○で囲み、（ ）内に障害の状態、身体障害者手帳の交付年月日等を記載します。その他の人は、「一般」を○で囲みます。また、その年1月1日現在で生活保護法による生活扶助を受けている人は、生活扶助の「有」を、その他の人は「無」を○で囲みます。
- 3 「③」欄には、この申告書を提出して今回支払を受ける退職手当等についての勤続期間と年数（1年未満の端数は切上げ）を記載します。

この場合、勤続期間は、原則としてその支払者のもとで引き続き勤務した期間（その支払者から前に退職手当等の支払を受けている場合には、前の退職手当等の計算の基礎となった勤続期間の末日以前の期間を除きます。）によります。ただし、次の期間がある場合には、その期間を加えた期間によります。

- (1) その支払者から受けた前の退職手当等の計算の基礎となった勤続期間で、今回の退職手当等の計算の基礎となる勤続期間に通算された期間
- (2) 一時他に勤務していたなどのため、その支払者のもとでの勤務が中断した人の、その中断前に引き続き勤務した期間（一時他に勤務することとなった際に、その支払者から退職手当等を受けなかった場合に限ります。）
- (3) 他に勤務していた期間（その支払者のもとで勤務しなかった期間に限ります。）で、今回の退職手当等の計算の基礎となる期間に通算された期間

また、「③」欄の内書には、上記の勤続期間のうち、特定役員退職手当等(※)に係る勤続期間（以下「特定役員等勤続期間」といいます。）の有無、有の場合は、その勤続期間及び年数（1年未満の端数切上げ）を記載します。

さらに、内書として、この特定役員等勤続期間と一般退職手当等に係る勤続期間（以下「一般勤続期間」といいます。）の重複の有無、有の場合は、その重複期間及びその年数（1年未満の端数切上げ）を記載します。

※1 特定役員退職手当等とは、役員等としての勤続年数（以下「役員等勤続年数」といいます。）が5年以下である人が支払を受ける退職手当等のうち、その役員等勤続年数に対応する退職手当等として支払を受けるものをいいます。

- 2 役員等とは次に掲げる人をいいます。

- イ 法人税法第2条第15号に規定する役員
- ロ 国会議員及び地方公共団体の議会の議員
- ハ 国家公務員及び地方公務員

- 4 「④」欄には、本年中に支払いを受けた他の退職手当等についての勤続期間を、上記3の方法で計算して記載します。また、内書は、上記3(3)「③」欄の内書に倣い記載します。
- 5 「⑤」欄には、「③」欄と「④」欄の勤続期間について、重複する部分は二重に計算しないように通算した勤続期間とその年数（1年未満の端数は切上げ）を記載します。また、内書は、上記3(3)「③」欄の内書に倣い記載します。
- 6 「⑥」欄には、前年以前4年内（その年に確定拠出年金法に基づく老齢給付金として支給される一時金の支払を受ける場合には、14年内）に支払を受けた退職手当等（以下「4年内の退職手当等」といいます。）がある場合に、その4年内の退職手当等についての勤続期間を記載します。
ただし、4年内の退職手当等の収入金額がその退職手当等についての退職所得控除額に満たなかったときは、その4年内の退職手当等の収入金額に応じ、その4年内の退職手当等についての勤続期間の初日から次票の算式によって計算した数（小数点以下の端数は切捨て）に相当する年数が経過する日までの年数を記載します。

4年内の退職手当等の収入金額	算 式
800万円以下の場合	その収入金額÷40万円
800万円を超える場合	(その収入金額－800万円)÷70万円＋20

- 7 「⑦」欄には、「③」欄又は「⑤」欄の勤続期間のうち「⑥」欄の勤続期間と重複している期間を記載します。また、「イ」欄には、この重複している期間のうち「③」欄又は「⑤」欄の特定役員等勤続期間と重複する期間の有無、有の場合は、その重複勤続期間及びその年数（1年未満の端数切捨て）を記載します。
- 8 「⑧」欄又は「⑨」欄には、「③」欄又は「④」欄の勤続期間のうち、その勤続期間に通算された、前の退職手当等についての勤続期間（上記3(1)又は(3)の期間（(3)の期間については、その「他」の勤務先から前に退職手当等の支払を受けている場合に限ります。））とその年数（1年未満の端数切捨て）を記載します。また、内書には、その勤続期間のうち、特定役員等勤続期間の有無、有の場合は、その特定役員等勤続期間及びその年数（1年未満の端数切捨て）を記載します。
- 9 「⑩」欄には、「③」欄又は「⑤」欄の勤続期間のうち、「⑧」欄又は「⑨」欄の勤続期間だけからなる部分の期間とその年数（1年未満の端数切捨て）を記載します。また、「ロ」欄には、その勤続期間のうち、特定役員等勤続期間の有無、有の場合は、その特定役員等勤続期間及びその年数（1年未満の端数切捨て）を記載します。
- 10 「⑪」欄には、「⑦」欄と「⑩」欄の勤続期間について、重複する部分は二重に計算しないように通算した勤続期間とその年数（1年未満の端数は切捨て）を記載します。また、「ハ」欄には、「イ」欄と「ロ」欄の勤続期間について、重複する部分は二重に計算しないように通算した勤続年数とその年数（1年未満切捨て）を記載します。

(様式第2号)

令和50年3月31日

青森県教育委員会教育長 殿

(所属コード) (5601234)
退職時の所属名 八戸市立尻内小学校
退職時の職名 講師
本 籍 地 八戸市尻内町字鴨田7
(郵便番号) (039-1101)
(フリガナ) ハチノヘンシリウチマチアザカモタ
現 住 所 八戸市尻内町字鴨田7
カモタ
メゾン鴨田202
(職員番号) (1987654)
(フリガナ) シリウチ ハナコ
氏 名 尻 内 花 子 (印)

「事務連絡」を参照

書類の提出年月日は退職日当日以降とする

退職手当請求書

退職日(任用期間の最終日)を記入

令和50年3月31日 青森県 八戸市立尻内小 学校 (講 師) を退職したから
退職手当を支給されるよう関係書類を添えて請求します。

口座振替の方法による支払いを希望する場合は、下記事項を記入してください。

金融機関コード(4桁)+店番(3桁)の計7桁

金融機関コード [9999-999]

金融機関名	八 戸 第 一 銀 行 信 用 金 庫 信 用 組 合 労 働 金 庫 農 業 協 同 組 合	尻 内 支店
預金の種別	① 普通預金	2 当座預金
口 座 番 号	0123456	

令和50年3月31日

書類の提出年月日は退職日当日以降とする

青森県教育委員会教育長 殿

退職時の学校名 八戸市立尻内小学校

退職時の職名 講師

氏 名 尻 内 花 子



再就職に関する申立書

退職日（任用期間の最終日）を記入



令和50年3月31日（職名 講師）を退職しましたが、同日又は翌日に国家公務員退職手当法第2条に規定する職員又は地方公務員（当該地方公共団体の退職手当に関する条例により、当該地方公務員としての勤続期間に通算される者）に再就職していないことを申し立てます。

履歴カードの写し作成手順

履歴カードの写しについては、次のように体裁を整えてください。

(1) 履歴カードを、A3用紙2つ折り用紙に、原寸大でコピーすること。

※ 履歴カード原本のサイズに製本しない。

※ A4用紙にコピーしない。(職員番号等の記載事項が見えなくなるため)

※ 発令内容に記載漏れや空白行が挿入されていないか確認すること。

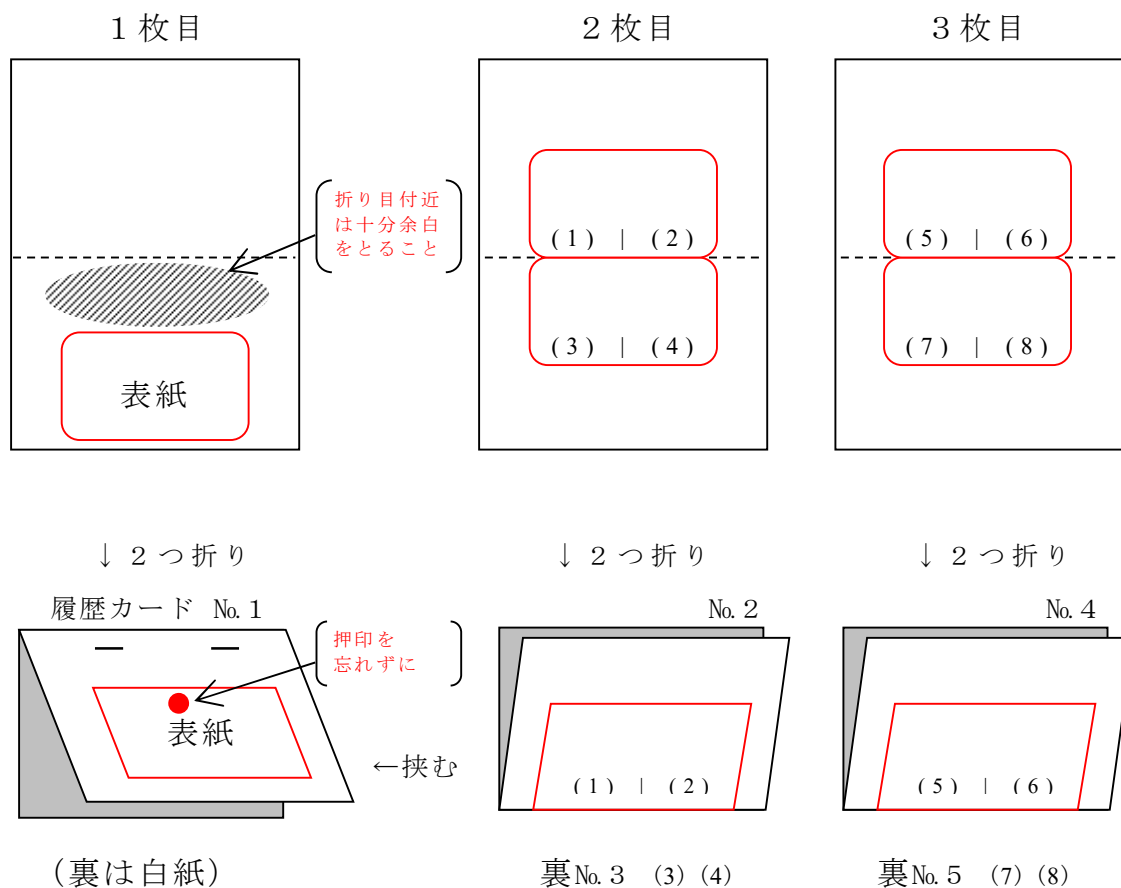
(2) 綴じ方について(例：記載事項が、カードの(8)までである場合。)

① 履歴書の表紙(No.1、氏名、勤務歴等のページ)は、見開きのままコピーし、下図1枚目の様に山折りとする。

② No.2以下の履歴事項記載のページは、下図2枚目、3枚目の様に、見開きでコピーし、谷折りとする。

③ 2枚目の次(下)に3枚目を重ね、1枚目に挟み込む。

④ 上部2カ所を、ホチキスで留める。



勤 務 日 数 証 明 書

職 名 講 師

氏 名 尻 内 花 子

上記の者は、定数内職員に定められている勤務時間以上勤務することとされている職員であり、その勤務時間以上勤務した日数は下記のとおり相違ないことを証明します。

令和 50 年 3 月 30 日

任用期間満了日以降とすること

複数校で勤務が引き続いた場合は、
各勤務校毎に証明書を作成すること

所属（学校）名 八戸市立尻内小学校
所属（学校）長 校長 三 八 太 郎 印

合計欄はその月の日数と一致する
(月の途中からの任用、または途中で任期満了する場合を除く)

記

年 月	勤 務 日 数 (a)	週休日及び休日 (b)	合 計 (a)+(b)	備 考
49年 4月	11 日	5 日	16 日	4/15採用
年 5月	18 日	13 日	31 日	
年 6月	22 日	8 日	30 日	
年 7月	21 日	10 日	31 日	
年 8月	22 日	9 日	31 日	
年 9月	18 日	12 日	30 日	
年10月	21 日	10 日	31 日	10/16→10/15(4h)
年11月	20 日	10 日	30 日	
年12月	19 日	12 日	31 日	
50年 1月	20 日	11 日	31 日	1/23→2/6
年 2月	18 日	10 日	28 日	
年 3月	21 日	9 日	30 日	3/30まで任用

※備考欄には振替日等を記入すること。

同じ月の中で1日単位の振替を行っても、
勤務日数は変わらないので記入は不要です。

退職日の属する年(年度ではない)

令和〇〇年 3月 31日
青森市 八戸市 八戸市長 農

〇〇年 上段は、「青森」税務署長、
下段は、1月1日現在の住所の市町村名と一致させる

支払者受付印

退職手当の	所在地(住所)	〒030-8540 青森市長島1丁目1番1号		あなたの	現住所	〒039-1101 八戸市尻内町鴨田7	
	名称(氏名)	青森県教育委員会 教育長			氏名	尻内 花子 (印)	
	法人番号(個人番号)	※提出を受けた退職手当の支払者が記載してください。 2 0 0 0 0 2 0 0 2 0 0 0 1			個人番号	← 個人番号は記入不要	
	その年1月1日現在の住所	同上 ← 違う場合は別途記入					

A このA欄には、すべての人が、記載していただく。前に退職手当等の支払を受けたことのある人は、下のB以下の各欄には記載する必要はない。

① 退職手当等の支払いを受けることとなった年月日	〇〇年 3月 31日	退職日	③ この申告書の提出先から受ける退職手当等についての勤続期間	自 〇〇年 4月 1日 年	至 〇〇年 3月 31日 年
② 退職の区分等	一般・障害		うち 特定役員等勤続期間	有 自 年 月 日 年	無 至 年 月 日 年

④ 勤続年数(1年未満は繰り上げ、月は書かない)

B あなたが本年中に他にも退職手当等の支払いを受けたことがある場合には、このB欄に記載してください。

④ 本年中に支払を受けた他の退職所得等についての勤続期間	自 年 月 日 年	至 年 月 日 年	⑤	③と④の通算勤続期間	自 年 月 日 年	至 年 月 日 年
うち 特定役員等勤続期間	有 自 年 月 日 年	無 至 年 月 日 年		うち 有 自 年 月 日 年	無 至 年 月 日 年	

B欄以下は記入不要

C あなたが前年以前4年以内(その年に確定拠出年金法に基づく老齢給付金として支給される一時金の支払いを受ける場合には、14年以内)に退職手当等の支払を受けたことがある場合には、このC欄に記載してください。

⑥ 前年以前4年以内(その年に確定拠出年金法に基づく老齢給付金として支給される一時金の支払いを受ける場合には、14年以内)の退職手当等についての勤続期間	自 年 月 日 年	至 年 月 日 年	⑦	③又は⑤の勤続期間のうち、⑥の勤続期間と重複している期間	自 年 月 日 年	至 年 月 日 年
うち 特定役員等勤続期間	有 自 年 月 日 年	無 至 年 月 日 年		うち 有 自 年 月 日 年	無 至 年 月 日 年	

⑧ ③又は⑤の勤続期間のうち、⑥の勤続期間と重複している期間

D A又はBの退職手当等についての勤続期間のうち、前に支払を受けた退職手当等についての勤続期間の全部又は一部が通算されている場合には、その通算された勤続期間等について、このD欄に記載してください。

⑧ Aの退職手当等についての勤続期間(③)に通算された前の退職手当等についての勤続期間	自 年 月 日 年	至 年 月 日 年	⑩	③又は⑤の勤続期間のうち、⑧又は⑨の勤続期間だけからなる部分の期間	自 年 月 日 年	至 年 月 日 年
うち 特定役員等勤続期間	有 自 年 月 日 年	無 至 年 月 日 年		うち 有 自 年 月 日 年	無 至 年 月 日 年	

⑨ Bの退職手当等についての勤続期間(④)に通算された前の退職手当等についての勤続期間

E B又はCの退職手当等がある場合には、このE欄にも記載してください。

区分	退職手当等の支払を受けたこととなった年月日	収入金額(円)	源泉徴収税額(円)	特別徴収税額(円)	支払を受けた年月日	退職の区分	支払者の所在地(住所)・名称(氏名)
B	一般					一般	
	特定役員					障害	
	C					一般	

⑩ ⑦と⑧の通算期間

(注意) 1 この申告書は、退職手当等の支払を受ける際に支払者に提出してください。提出しない場合は、所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額は、支払を受ける金額の20.42%に相当する金額となります。また、市町村民税及び都道府県民税については、延滞金を徴収されることがあります。

2 Bの退職手当等がある人は、その退職手当等についての退職所得の源泉徴収票(特別徴収票)又はその写しをこの申告書に添付してください。

3 支払を受けた退職手当等の金額の計算の基礎となった勤続期間に特定役員等勤続期間が含まれる場合は、その旨並びに特定役員等勤続期間、年数及び収入金額等を所定の欄に記載してください。

(規格A4)

金融機関コード一覧（支店名五十音順）

青森銀行

金融機関コード	支店名
0117	111 青森市役所支店
0117	312 旭ヶ丘支店
0117	507 鯨ヶ沢支店
0117	107 油川支店
0117	112 石江支店
0117	319 石堂支店
0117	503 板柳支店
0117	510 エルムの街支店
0117	901 大館支店
0117	119 大野支店
0117	704 大畑出張所
0117	705 大間支店
0117	702 大湊支店
0117	402 大鰐支店
0117	108 沖館支店
0117	606 乙供支店
0117	313 卸市場支店
0117	211 堅田支店
0117	505 金木支店
0117	132 蟹田支店
0117	607 上北町支店
0117	213 亀甲町支店
0117	128 観光通支店
0117	212 桔梗野支店
0117	506 木造支店
0117	401 黒石支店
0117	106 県庁支店
0117	803 剣吉支店
0117	501 五所川原支店
0117	802 五戸支店
0117	131 小湊支店
0117	105 栄町支店
0117	912 札幌支店
0117	303 鯨支店
0117	801 三戸支店
0117	603 七戸支店
0117	306 下組町支店
0117	210 城西出張所
0117	208 城東支店
0117	310 白銀支店
0117	309 城下支店
0117	123 新城支店
0117	102 新町支店
0117	931 仙台支店
0117	804 田子支店
0117	202 津軽和徳支店
0117	120 佃支店
0117	502 鶴田支店
0117	921 東京支店
0117	203 土手町支店
0117	209 富田支店
0117	125 戸山支店
0117	601 十和田支店
0117	611 十和田北支店
0117	608 十和田南支店
0117	114 間屋町支店
0117	115 浪打支店
0117	404 浪岡支店
0117	116 浪館通支店
0117	316 根城支店
0117	903 能代支店
0117	604 野辺地支店
0117	911 函館支店
0117	805 階上支店
0117	301 八戸支店
0117	322 八戸駅前支店
0117	311 八戸市庁支店
0117	323 八戸ニュータウン出張所
0117	140 浜館支店
0117	406 平川支店
0117	201 弘前支店
0117	206 弘前駅前支店
0117	207 弘前市役所出張所

青森銀行(つづき)

金融機関コード	支店名
0117	508 深浦支店
0117	403 藤崎支店
0117	104 古川支店
0117	614 堀口支店
0117	101 本店営業部
0117	915 本通支店
0117	612 松園町支店
0117	214 松原支店
0117	127 松原通り支店
0117	205 松森町支店
0117	602 三沢支店
0117	307 三日町支店
0117	302 湊支店
0117	701 むつ支店
0117	605 百石支店
0117	941 盛岡支店
0117	129 八重田支店
0117	320 類家支店
0117	609 六ヶ所支店

みちのく銀行

金融機関コード	支店名
0118	040 青森支店
0118	019 青森南支店
0118	050 旭ヶ丘支店
0118	029 浅虫支店
0118	038 鯨ヶ沢支店
0118	097 石江支店
0118	108 石渡支店
0118	031 板柳支店
0118	036 岩木支店
0118	081 大館支店
0118	022 大鰐支店
0118	083 岡三沢支店
0118	027 沖館支店
0118	089 柏木町支店
0118	106 堅田支店
0118	033 金木支店
0118	101 金沢支店
0118	012 上土手町支店
0118	092 亀田支店
0118	017 亀甲町支店
0118	074 軽米支店
0118	076 河原木支店
0118	131 ききょう支店
0118	037 木造支店
0118	072 久慈支店
0118	024 黒石支店
0118	016 国道支店
0118	030 五所川原支店
0118	035 小泊支店
0118	062 小中野支店
0118	058 五戸支店
0118	111 小湊支店
0118	028 小柳支店
0118	018 栄町支店
0118	044 桜川支店
0118	090 札幌支店
0118	096 三内支店
0118	059 三戸支店
0118	057 七戸支店
0118	011 下土手町支店
0118	064 城下支店
0118	013 城東支店
0118	065 白銀支店

みちのく銀行(つづき)

金融機関コード	支店名
0118	113 新城支店
0118	095 仙台支店
0118	087 大学病院前支店
0118	075 多賀台支店
0118	122 佃支店
0118	123 筒井支店
0118	032 鶴田支店
0118	086 天間林支店
0118	098 東京支店
0118	105 戸山支店
0118	056 十和田支店
0118	127 間屋町支店
0118	034 中里支店
0118	130 七重浜支店
0118	043 浪打支店
0118	085 浪岡支店
0118	045 浪館通支店
0118	077 南部支店
0118	025 西弘前支店
0118	073 二戸支店
0118	124 根城支店
0118	084 能代支店
0118	054 野辺地支店
0118	091 函館支店
0118	060 八戸支店
0118	134 根城支店八戸ニュータウン出張所
0118	135 田向支店
0118	068 八戸駅前支店
0118	082 比内支店
0118	023 平賀支店
0118	010 弘前営業部
0118	039 深浦支店
0118	042 古川支店
0118	078 穂並支店
0118	014 本店営業部
0118	136 本店営業部イトーヨーカドー青森店出張所
0118	102 松島支店
0118	046 松原支店
0118	107 松森町支店
0118	055 三沢支店
0118	112 美原支店
0118	051 むつ支店
0118	070 盛岡支店
0118	049 八重田支店
0118	061 柳町支店
0118	125 湯川支店
0118	047 横浜支店
0118	067 類家支店
0118	052 六ヶ所支店

※金融機関コード

4桁の金融機関コードと、3桁の支店コードを合わせた計7桁とする。

金融機関コード一覧（支店名五十音順）

青い森信用金庫

金融機関コード	支店名
1105 040	青森営業部
1105 069	鰯ヶ沢支店
1105 064	板柳支店
1105 038	おいらせ支店
1105 057	大野支店
1105 075	大間支店
1105 074	大湊支店
1105 004	鍛冶町支店
1105 067	金木支店
1105 058	金沢支店
1105 016	河原木支店
1105 046	黒石支店
1105 066	五所川原支店
1105 008	五戸支店
1105 006	鮫支店
1105 061	篠田支店
1105 072	下北営業部
1105 054	城東支店
1105 005	白銀支店
1105 037	大学通支店
1105 060	佃支店
1105 043	筒井支店
1105 065	鶴田支店
1105 028	十和田営業部
1105 018	中居林支店
1105 044	浪岡支店
1105 020	新井田支店
1105 007	廿三日町支店
1105 013	沼館支店
1105 014	根城支店
1105 015	八戸駅通支店
1105 010	八戸桔梗野支店
1105 047	弘前支店
1105 049	弘前駅前支店
1105 041	古川支店
1105 036	穂並支店
1105 002	本店
1105 029	三沢支店
1105 003	湊支店
1105 025	湊高台支店
1105 026	南類家支店
1105 053	八重田支店
1105 059	安原支店
1105 012	類家支店
1105 032	六戸支店

岩手銀行

金融機関コード	支店名
0123 078	青森
0123 069	青山町
0123 071	秋田
0123 058	安代
0123 136	あてるい
0123 013	石鳥谷
0123 077	石巻
0123 137	泉中央
0123 024	一関
0123 092	一関西
0123 049	一戸
0123 067	伊保内
0123 044	岩泉
0123 151	岩手医大出張所
0123 065	上田
0123 023	江刺
0123 096	江釣子
0123 141	大崎
0123 039	大槌
0123 007	大通
0123 034	大船渡
0123 115	加賀野
0123 011	鍛冶町
0123 022	金ヶ崎
0123 036	釜石
0123 051	軽米
0123 016	北上
0123 086	北上駅前
0123 099	北上東
0123 122	久慈
0123 045	久慈中央
0123 055	葛巻
0123 061	気仙沼
0123 009	県庁
0123 057	好摩
0123 004	材木町
0123 031	盛
0123 130	三関
0123 073	塩釜
0123 054	雫石
0123 108	城西
0123 050	浄法寺
0123 012	紫波
0123 105	菓子
0123 028	摺沢
0123 035	世田米
0123 062	仙台営業部
0123 005	仙北町
0123 027	千厩
0123 008	惣門
0123 056	平舘
0123 033	高田
0123 104	高松
0123 118	滝沢
0123 047	種市
0123 110	田面木
0123 076	茶畑
0123 112	月が丘
0123 070	津志田
0123 015	土沢
0123 113	手代森
0123 088	天昌寺
0123 063	東京営業部
0123 018	遠野
0123 109	常盤台
0123 083	都南
0123 038	中妻
0123 100	中ノ橋
0123 074	長町
0123 048	二戸
0123 053	沼宮内
0123 072	根城
0123 046	野田

岩手銀行(つづき)

金融機関コード	支店名
0123 059	八戸支店
0123 132	八戸駅前支店
0123 116	花泉支店
0123 010	花巻支店
0123 117	花巻北支店
0123 131	花巻西支店
0123 037	はまゆり支店
0123 095	原中支店
0123 121	日高支店
0123 120	平泉支店
0123 029	藤沢支店
0123 006	本町支店
0123 001	本店営業部
0123 021	前沢支店
0123 082	松園支店
0123 019	水沢支店
0123 087	みたけ支店
0123 075	緑が丘支店
0123 060	湊支店
0123 084	宮城野支店
0123 040	宮古支店
0123 041	宮古中央支店
0123 107	本宮支店
0123 002	盛岡駅前支店
0123 085	盛岡市役所出張所支店
0123 119	矢巾
0123 079	山岸支店
0123 043	山田支店
0123 025	山目町支店
0123 081	流通センター支店

※金融機関コード
4桁の金融機関コードと、3桁の支店
コードを合わせた計7桁とする。